

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。

さて、2017年のクラブ成績を振り返りますと、プラチナムバレットが京都新聞杯（G2）に優勝。クラブ創設7年目にして初のJRA重賞タイトルを獲得してくれました。また、ブラズンドウリスが黒船賞（Jpn3）に優勝したほか、3連勝でオープン入りしたアペルトウーラ、みやこS（G3）で2着し、オープン特別に優勝したルールソヴァールなど、古馬勢の活躍が目立った1年になり、交流重賞を含めるとJRAでの勝利数は30勝となりました。

しかしながら、明け3歳馬に目を向けますと、世代全体の始動が遅かった影響もあり、JRA初勝利をあげたのが年の瀬も押し迫った12月。これだけの頭数を揃えながら僅か4勝（JRA2勝、NAR2勝）にとどまる不甲斐ない結果となりました。この結果を真摯に受け止め、クラブを通じて皆さまが少しでも競馬を楽しんでいただけるよう、これまで以上に努力していく所存です。ただ、レース経験を積んで徐々に戦績が上向いてきた馬もおります。これから巻き返してくれると信じていますし、デビューを控えている所属馬も秋までに勝ち上がり、古馬になってからも息の長い活躍を見せてくれるものと確信しております。

今後も岡田スタッドの基本理念である「丈夫で成長力に溢れる馬」を皆さまに提供していただけるようサラブレッドの生産・育成にグループ全体で精進してまいります。また、各馬の特徴をさらに吟味し、レース選択において「1つでも上の着順、1円でも高い賞金、1走でも多い出走」を獲得できるよう厩舎サイドとクラブスタッフとのコンタクトもさらに密にしてまいります。

最後になりましたが、2016年産二次募集も始まり、一次募集も含め数多くのお申込みをいただいております。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

本年も所属馬たちへの変わらぬご声援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成30年1月4日

株式会社ノルマンディーサラブレッドレーシング代表取締役

